

**第 6 回 契約・調達管理会議  
議事要旨**

**1 開催日時**

令和 5 年 11 月 29 日（水曜日）15 時 00 分から 15 時 30 分まで

**2 開催方法**

東京都庁第一本庁舎 19 階 19E 会議室

**3 出席者**

**(1) 委員（敬称略、五十音順、○委員長）**

|        |   |
|--------|---|
| ○鶴川 正樹 | 監査法人ナカチ／公認会計士                                   |
| 小澤 洋之  | 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営<br>本部財務部シニアマネージャー |
| 清水 俊二郎 | 東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長                            |
| 滝口 広子  | 北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士                             |
| 灘野 邦敏  | 一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会                      |
| 藤川 太郎  | 一般財団法人全日本ろうあ連盟                                  |

**(2) 事務局**

東京都生活文化スポーツ局

**4 要旨**

**(1) 開会**

**(2) 議事（発言者の敬称略）**

**ア 青海フロンティアビル賃貸借契約（東区画）【資料 1】**

<説明・確認>

・ 案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) デフリンピック準備運営本部の令和 6 年度以降の体制拡大に備え、現在賃貸している青海フロンティアビルのオフィスを増床する契約である。

(イ) 不動産の賃借であるため、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号に準じ、特命随意契約で行う。

<質疑・意見など>

灘 野：法令で定められたオフィスの一人当たりの必要面積を満たしているか。

担当者：安全衛生法上の基準を満たしている。

## イ パーソナルコンピュータの借入れ（令和6年度増員分）【資料2】

<説明・確認>

・ 案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) デフリンピック準備運営本部の令和6年度以降の体制拡大に備え、パーソナルコンピュータを92台リースする。

(イ) 前回及び今回調達する数量には、職員分だけではなく、会計処理用の端末も含めた台数を積算している。

<質疑・意見など>

滝 口：実際に人員が配置されるのは令和6年4月ということで、年度初めの段階で何台契約するかは、その直前のタイミングで確定いただく方が良いのではないかと。

担当者：台数が変更になる場合は、契約変更などの対応を考えている。

鶴 川：前回もパソコンのリースをされたと思うが、その時の単価と比べて差はあるか。

担当者：単価に関しては大きな乖離はない。

## ウ 通信機能付きスマートフォン端末利用環境の提供（令和6年度増員分）（単価契約）【資料3】

<説明・確認>

・ 案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) デフリンピック準備運営本部の令和6年度以降の体制拡大に備え、スマートフォンを90台リースする。

(イ) 故障に備え、予備機もリースする予定。

<質疑・意見など>

藤 川：故障時のための予備機もあるとのことだが、リース契約では壊れたら交換対応になるかと思う。予備機が必要な理由を教えてください。

担当者：故障時に即時に代替機を用意してもらえればよいが、セッティング等に時間がかかってしまうことがあり、必要最低限の予備機を用意している。

滝 口：先行して今年度契約をしているスマートフォンと、次年度、新しく契約するスマートフォンのキャリアが変わる可能性もあると思うが、競争性確保のためにはその点は許容でき、実務的にはそれでも支障がないという判断でよろしいか。

担当者：キャリアが違っててもやむを得ないと考えている。

## エ 委員長によるまとめ

・ 契約予定案件については、各委員の意見もふまえて契約手続きを進めていただきたい。

(3) 閉会